



- 市内図書館**
- 中央図書館 (LICはびきの内) 軽里 1-1-1 ☎ 950-5501
 - 陵南の森図書館 島泉 8-8-1 ☎ 952-2750
 - 羽曳が丘図書館 羽曳が丘西 2-5-1 ☎ 957-5553
 - 丹比図書館 樺山 251-1 ☎ 937-2355
 - 東部図書館 古市 1541-1 ☎ 950-2002
- 古市図書館 ☎ 958-0050 (水～日曜日 10:00～17:30)
- ブックステーションはびきのコロシアム ☎ 937-7210 (火・木・金曜日 13:30～16:30)

●開館時間 10:00～18:00 (※中央図書館は 10:00～20:00)

●第12回おはなしライブ

<主催：おはなしボランティアグループ「はびきの」>

【日時】11月26日(出)

13:00 開場

13:30 開演

入場無料

【場所】LICはびきのの3階 音楽実習室

～プログラム～

おはなし「千里山おくの山んば」

絵本「メリークリスマスおおかみさん」ほか

●ちびっこサロン

～おはなし・手遊び・おりがみ など～

【日時】11月9日(水) 10:30～

【場所】森のゆうびん局 (市役所敷地内)

●読書月間スタンプラリー

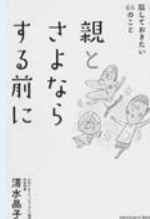
市内の図書館(右上に記載)で、12月28日(水)まで実施中です。各図書館で本を借りると1日1個(※水曜日は2個)スタンプを押します。スタンプ6個で、特製シールをプレゼント。

『親とさよならする前に』

清水 晶子/著

サンクチュアリ出版

あなたは、自分の親のことをどれだけ知っていますか？いつかやってくる「その日」のために、親と話しておきたい、やっておきたい64のこと。



読んでみませんか？

『昭和十八年 幻の箱根駅伝』

さわみや ゆう

澤宮 優/著

河出書房新社

戦時中、軍部の圧力で中止されていた箱根駅伝。昭和十八年に再開された大会に集った若者たちの多くが、その後の学徒動員により戦地へと送られていきました。



『カレーライス』

小西 英子/作

福音館書店

たまねぎ、にんじん

じゃがいもを切って、お

肉といためてことこと煮

込んで…今夜はきっと、おいしいカレー

ライスが食べなくなる絵本です。



11月のおはなし会

中央図書館	6日(日)、13日(日) 20日(日)、27日(日)	13:30～
陵南の森 図書館	3日(水)※、6日(日) 13日(日)、27日(日)※	11:00～
	19日(出)	15:00～
	20日(日)	
	・11:00(小さい子向き) ・11:30(少し長いお話を聞ける子向き)	
羽曳が丘図書館	12日(出)、26日(出)	15:00～
東部図書館	9日(水)	10:30～
古市図書館	19日(出)	15:00～
丹比図書館	26日(出)	10:30～

※印の日は、外国語の本も読めます

●●今月の休館日●●

11月30日(水)

※市内の全図書館が休館 (休館日以外は、日・祝も開館)

サラダボール

人権擁護委員は、「まちの相談パートナー」です。地域で人権尊重思想を広め、住民の「権利」が侵害されないよう、人権を擁護するため、人権相談をはじめ日々活動しています。

私たちの周りでは、様々な立場の人々が生活していますが、人権課題について研鑽するなかで、まだまだ誤った認識や偏見により、悲しく痛ましい人権侵害が起きていることに気がかかれています。

例えば、アイヌの人々は、日本の近代国家形成過程で、狩猟、漁業の禁止などで生活の困窮に追い込まれました。また、アイヌ語をはじめ、

音楽、舞踊、工芸など文化の制限や禁止も行われました。アイヌの人々は差別や偏見に苦しみ、現在でもこの問題は解消されたとはいえない状況です。平成19(2007)年、国際連合総会で「先住民族の権利に関する国際連合宣言」、翌年には衆参両議院で「アイヌ民族を先住民族とすることを求める決議」が決定されました。国としてもアイヌ文化の復興などを総合的に推進していますが、人権擁護委員としても偏見や差別の解消を目指し、啓発活動や相談に取り組んでいます。

また、沖縄は、日本国内で唯一、悲惨な地上戦を経て、戦後も米軍による直接統治が続きました。米軍基地の大半は、人々が耕していた田畑や家を押しつぶして建設されたこと

から、そのことを「銃剣とブルドーザー」と呼んでいました。昭和47(1972)年、明治まで琉球王国であった沖縄は日本に「返還」されました。しかし、日本国内にある米軍基地の多くが沖縄に集中しており、「基地があること自体が差別であり、歴史的には言語や文化も奪われている」と国際連合人権理事会会で訴える沖縄の人たちもいます。

『人権』とは、「全ての人々が生命と自由を確保し、それぞれの幸福を追求する権利」であり、「人間が人間らしく生きる権利で、生まれながらに持つ権利」です。様々な立場の人々と共に、『人権』を考えてみましょう。

はびきの しじんけんけいはつすすいんきょうぎかい
羽曳野市人権啓発推進協議会